

発行所  
自由民主党本部  
郵便番号 100-8910  
東京都千代田区永田町1-11-23  
電話 東京 03(3581)6211(代表)  
定価 1部 108円(税込み)  
<毎週火曜日発行>



自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>

LIBERAL&DEMOCRATIC

# 自由民主

どうこ茂さん  
たちばな慶一郎さん  
対談特集号



参議院議員

衆議院議員

## どうこ茂さん たちばな慶一郎さん

### 市長から国政へ、地方と国の未来に向けて

国政で活躍する「たちばな慶一郎」と「どうこ茂」さん。どちらも、かつて高岡市、氷見市の市長として地方創生をけん引してきました。お二人とも、これまで党や政府の重要なポジションを任せられ、平成30年10月から、たちばなさんは再び復興副大臣として、どうこさんは参議院の農林水産委員長として、新たなスタートを切りました。富山の未来に向けた学校教育や災害対策、地方創生における取り組みや課題についてお話をうかがいました。  
(取材/平成30年12月15日 南砺市立井口小学校にて)

#### ICTとの関わりは氷見市長時代から——どうこ

——情報通信を活用したICT(情報通信技術)教育が各地で導入されていますが、その関わり方についてお聞かせください。

**どうこ茂** 出合いは氷見市長時代です。当時、総務省情報流通行政局長を務めていた福光町出身の高校の同級生から、電子黒板などのICT教育を氷見の学校でモデル的に導入しないかとの打診があり取り組みました。確かに電子黒板やその周辺ツールの活用で、特に語学や自然科学の分野では目に見えて効果が出ます。資料も理解しやすいですね。しかし、当時は、技術レベルが現在のようにはありませんでした。今日お邪魔している南砺市で実施しているような、遠隔協働学習に進化するのは想像もつきませんでした。この十数年の間に技術と環境の整備は飛躍的に進展したと実感します。

**たちばな慶一郎** 電子黒板の有用性についてのお話を聞いたのは、実は氷見市長時代のどうこさんからで、私が一足先に国政に行った頃です。その後、ICTを導入しようという機運が高まったときに政権交代がありました。当時はまだ使いにくいという状況もあって予算が大幅に縮小された時期です。どうこさんからお聞きしていた電子黒板の活用で学習効果が格段に上がると説得して、予算交渉に努めるなど当時から注目していました。

総務大臣政務官に命じられたときに、ICTを社会の各分野で活用していくために、教育をはじめ医療や介護などの分野でチャレンジを始めました。

——全国的に見て富山県におけるICT教育の取り組みは、どのようなレベルでしょうか？

**どうこ茂** 県でのICT導入はやや遅れたと思いますが、ここ1、2年で

急激に追いついてきた感があります。いろんなデータを見ると、LAN環境の構築や校務改善に対する対応がやや遅れたようです。今各方面で頑張っておられ、追いついてきたと感じます。

**たちばな慶一郎** 教育の情報化に氷見市、立山町が先導的に始められました。モデル事業としては富山県立ふるさと支援学校が取り組みました。ここ南砺市はICTにご理解があってインターネットによる遠隔地の交流や観光のPRなどを行っておられました。ICT教育のメニューのひとつ遠隔協働学習は、子供たちが少なくなってきた状況でも交流することで友達ができ、いろいろな個性や多様性を理解し、学びが豊かになっていると感じます。非常にいい取り組みだと思いました。

**どうこ茂** ICT教育は、首長の情熱によって、地域の受け入れ方によって開きがあります。全国的に見ても対応が早い地域とそうでないところの開きがありますね。格差を解消するため文部科学大臣政務官を務めていた頃に、ICTへの理解と導入を促進する目的で全国の首長会議を



「南砺市ICT活用遠隔協働学習」南砺市立井口小学校 (平成30年11月14日)



開きました。いち早くICT教育をスタートさせた茨城県つくば市の市長を座長に迎え啓蒙してもらいました。その結果、熱心な首長さんが誕生する方向に進みました。進展しながら新たな方向性も見えてきました。進んでいる学校は生徒と先生との習熟度が共有され、落ちこぼれが出にくい環境にあります。もうすぐ導入されるAI(人工知能)と先生とが連携して、生徒の習熟度を高いレベルで把握し落ちこぼれを出さないようにするプログラムも進んでいます。

もうひとつが校務改善です。学校における教員の多忙な状況をサポートして教育の質の維持向上を図る、働き方の改善に繋がりました。大阪のある学校では教員一人当たりの勤務時間を年間200時間削減したところもあります。生徒のICT教育と連動する格好で先生の校務改善をする支援システムも進んでいます。

**たちばな慶一郎** なるほど、そういった事業を組み立てるか、ソフトを上手く使いこなすことで教育内容を豊かに

#### 再び復興副大臣として被災地を歩き来しています——たちばな

——災害と復興という問題に、復興副大臣として参議院農林水産委員長として、それぞれの立場で感じたことをお聞かせください。



総務部会・情報通信戦略調査会「NTTTコム5G展示会」(平成30年5月14日)

していくことが大切ですね。

いま政府では、通信スピードを加速度的にアップする5Gと言われる第5世代移動通信システムを整備しています。動画が乱れずにスマートに送れるとか、画像がより鮮明になるとかいろんなメリットがありますから、校外学習などいろいろ広げていくことで教育効果がさらに上がるものと期待しています。現在、文科省と総務省の技術とを協力して融合させながらモデル事業を進めている状況です。

**どうこ茂** そうですね、5Gは4Gの10倍以上の情報量があります。2020年から本格運用され、いろいろな分野で活用されるすごい時代を迎えますが、情報量が格段にアップした5Gで、どういう教育ソフトを開発して生かしていくかが今後の課題ですね。

**たちばな慶一郎** 東日本大震災の場合は、地震・津波の被害と原子力発電所の被害とは様相が違いますね。私が最初に復興副大臣として着任したのが震災から5年後の平成28年ですが、この頃は仮設住宅から普通の住まいに戻れない方が多かったんですね。昨日も被災地を訪ねてきましたが、この2年間で住宅の問題はほとんどが解決に向けて大きく前進したと言えます。住宅問題の見通しがついて地域に明るさが戻ってきたと感じました。政府は平成28年からの5年間で「復興・創生期間」と位置付けていますが、着実に新しい地域づくりへと向かっています。

一方、原子力災害被災地域は、2年



「南砺市ICT活用遠隔協働学習環境視察」南砺市立井口小学校 (平成30年12月15日)

けい いち ろう  
**たちばな慶一郎さん**

衆議院議員 橋 慶一郎事務所 〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1 衆議院第一議員会館622号室  
Tel 03-3508-7227 Fax 03-3508-3227 E-mail office@t-k1.net

自由民主党富山県第三選挙区支部 〒933-0912 富山県高岡市丸の内1-40 高岡商工ビル Tel 0766-27-7811 Fax 0766-27-7821



堂故 茂 参議院議員

選挙区/富山県  
当選回数/1回(H25)  
生年月日/昭和27年8月7日 氷見市生まれ

【現職】

●参議院農林水産委員長

【党本部】

●文部科学部会 副部長

●農林水産関係団体委員会 副委員長

【今までの主な役職】

●文部科学大臣政務官

【党本部】

●副幹事長

【党政務調査会】

●総務部会 副部長

●農林部会 副部長

●国土交通部会 副部長

●教育再生実行本部 事務局長代行

【参議院常任委員会】

●総務委員会 理事

●文教科学委員会 理事



氷見市漁業協同組合「大漁祈願祭」  
(平成31年1月4日)



小泉進次郎衆議院議員とともに砺波市のチューリップ切り花  
生産農家を訪問(平成29年2月26日)

前はまったく帰れない状況でしたが、  
双葉町と大熊町以外では除染が進み、  
条件付きで一時的に入れる地域もで  
きました。町を再興しようとする明  
るさが生まれ、希望が持てるよう  
になって、復興に向けて前に進み出  
たと感じました。

ただ、新たな問題も出てきます。  
三陸では水産加工場は再建しまし  
たが漁獲量が少ないため稼働率が低  
いか、担い手や人材が不足してい

どうも 今年(平成30年)の災害を振  
り返ると、西日本を中心とした水害  
大阪の地震、夏の酷暑がありました。  
地震によって小学校のブロック塀が  
倒壊して女児が亡くなるという出来  
事がありました。夏には課外授業の  
あと、生徒が暑い教室に戻ってから  
亡くなりました。どちらも大きな  
社会問題になりましたね。私が事務  
局長を務めている自民党の「学校耐  
震化・施設整備議員連盟」には、こ  
のことについて各議員、各自治体の  
首長から大きな声が上がってまし  
た。ブロック塀と空調を全国レベル  
で早急に対処して欲しいと、総理や  
財務大臣、党幹事長に対して、何十  
人で陳情しました。その結果、平成  
30年度第一次補正予算に組み込ま  
れました。

また、国内でもあまりにも災害が多  
いことから、総理自らが農林水産関  
係において防災面を再点検をして、  
今後3年間で国土を強靱にするため  
に予算を使おうと明言されました。  
平成30年度第二次補正予算の中に組  
み込まれ、山や溜め池、河川や流木  
対策とか、さらには土地改良整備な  
どについて予算化されていくと思  
います。(平成30年度第二次補正予算に

一度日本の中で取り戻すことが大切  
だと思えます。それが山林災害を防  
ぐことにもなりますから。  
「たちばな」そうですね、里山整備と  
か農産物の利用などを考えて考えな  
くてはなりません。大雨が降って倒  
木が放置されていた場所が土砂をせ  
き止め、それが一  
気に流れ出して河  
川に流れ込む。や



南砺市利賀村「土砂災害被害状況及び復旧作業」視察  
(平成29年2月3日)

これらの対策が盛り込まれました。  
富山でも雨の降り方が激しくな  
ってきたが、一方では山が弱くな  
ったなと思います。昨年、山の整備  
のために「森林環境税」が創設され  
ました。山を復活させ、資源である  
木材を活用していく仕組みを、もう

る。福島ではコミュニティを再構築  
したものの、高齢者が多く子供が少  
ないという状況です。この井小小学  
校よりもっと小さな規模の学校で、  
先ほど話に出た遠隔協働学習によ  
る教育がICTを活用して再開され  
ました。新しい教育を始めようとし  
る現地での強い思いを感じました。  
やはり地域には次の時代を担う若  
い人が大事だということを実感し  
ました。

社会問題にもなった学校のブロック塀と  
空調の問題を取りまとして陳情しました

——どうも

地方創生を目指し、各地でいろ  
んな努力をされていますが、その前  
提として地方には新幹線が必要で  
す。インフラ整備が不可欠です。戦  
う手足ともいえるべき人を呼ぶため  
の基盤が必要です。地方創生の知恵  
で戦えるほど甘くはありません。富  
山県がここまで頑張ってきたのは  
北陸新幹線や東海北陸自動車道や  
越自動車道が整備されたり、先ほど  
話した河川改修や土地改良が進み、

どうも 人口減少をカバーする政  
策のひとつには交流人口アップだ  
と思います。氷見市長時代は200万  
人交流を目指し、そのためにどうし  
たらいいかを考え、当時の海鮮館を  
オープンさせました。いま番屋街が  
その役割を担っていますね。他にも  
いろいろなサテライトを構築したり  
田園空間整備事業を導入するなどの  
取り組みをしました。

がて海まで流れ出す。これを何とか  
しなければなりません。  
どうも そう、最終地点は海なんで  
すね。氷見市長になったばかりの頃  
ですが岐阜県の大水害が原因で流木  
の影で島尾海岸をはじめとする  
一帯に流れ込み、ダンブカー1600  
台分もの流木を撤去しました。そう  
いうことから、森林整備は大きな  
意味があります。



橋 慶一郎 衆議院議員

選挙区/富山県第三選挙区  
当選回数/4回  
生年月日/昭和36年1月23日 高岡市生まれ

【現職】

●復興副大臣

【今までの主な役職】

●総務大臣 政務官

【党総務会】

●総務

【党本部】

●副幹事長

●選挙対策委員会 副委員長 兼 事務局長

●国会対策委員会 副委員長 など

【党政務調査会】

●総務部会 部長 など

【衆議院常任委員会】

●予算委員会 理事

●議院運営委員会 委員(議事進行係)

●総務委員会 理事

●文部科学委員会 理事 など

【衆議院特別委員会】

●東日本大震災復興特別委員会 理事 など

富山の呉西には氷見のブリ、射水  
のカニ、白エビ、南砺の里芋、庄川  
のエズ、小矢部のハトムギ、砺波の  
チューリップやタマネギなど地域の  
産物がありますね。加えて伝統的な  
金属加工や井波の木彫などの技に繋  
がる製造業も充実しています。もち

土台ができたからこそ地域ごとの魅  
力を発信していけるんです。  
「たちばな」確かに、富山には新幹  
線と二つの自動車道が整備され東  
北に伸びる動脈ができました。河川  
や農地も整備され地域づくりのスタ  
ートである基盤はしっかりしていま  
す。この上に、今度は地域の人々が  
アイデアを出して地域を豊かに、ま  
た他から人に来てもらうことが大事  
です。復興の話になるのですが、東  
北では地域に魅力を感じて、移住も  
して欲しいという声が多く上がって  
います。これから地域を背負ってい  
く担い手といわれる若い方が夢と希  
望を持って新しい取り組みが大事だ  
と思えます。

ろん各地の観光名所や祭り文化財、  
これらをベースに、能登や加賀、飛  
騨などと連携しながら広域的に交流  
を図ることが重要です。さらに五箇  
山のようにインバウンド(訪日外国  
人観光客)を進めて観光客を増やし  
ているなど、総合的に取り組んでい  
かななくてはなりません。

が神通川に流れ込  
み、富山湾にたど  
り着きました。西

が神通川に流れ込  
み、富山湾にたど  
り着きました。西

が神通川に流れ込  
み、富山湾にたど  
り着きました。西

が神通川に流れ込  
み、富山湾にたど  
り着きました。西

が神通川に流れ込  
み、富山湾にたど  
り着きました。西

が神通川に流れ込  
み、富山湾にたど  
り着きました。西

が神通川に流れ込  
み、富山湾にたど  
り着きました。西

が神通川に流れ込  
み、富山湾にたど  
り着きました。西

※取材後の12月18日に全国82市の「中核  
中枢都市」が選ばれ、富山県からは富  
山・高岡・射水の3市が選定された。

呉西6市は「連携中枢都市圏」と  
いう特別な制度にも入っています。  
また、政府は地方創生の一環として  
全国から約80の市を選び、活性化を  
支援する「中核中枢都市」の選定を  
進めています。人口の東京一極集中  
を是正し、人口流出を止めるための  
ような役割の拠点とも言われ、これ  
に選ばれば移住も定住も盛んにな  
るといふ期待が持てます。



武部新衆議院議員、山田俊男参議院議員と  
ともに小矢部市や福岡町のハトムギ乾燥・保管  
施設を訪問(平成28年11月19日)

▼宮城県



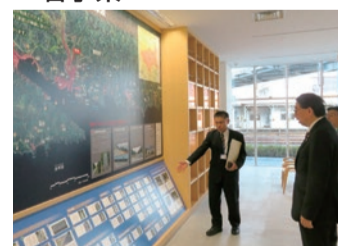
女川町訪問(10月22日)

▼福島県



IOCパハ会長福島訪問(11月24日)

▼岩手県



宮古市訪問(12月17日)



復興五輪連絡調整会議(12月14日)



福島第一原発視察(12月5日)



山田町訪問(12月17日)

復興副大臣として  
被災地訪問

平成30年10月4日に、再び復興副大臣を拝命  
し、被災地を訪問する日々がはじまりました。



官邸での記念撮影(10月4日)



新湊カニかに海鮮白えびまつり  
(平成30年10月14日)

個人献金のお願い

たちばな慶一郎さんの政治活動にご  
賛同いただき資金面でサポートしてく  
ださる個人会員を広く募集しています。

慶友会 | 一口10,000円(年間)  
個人会員 | HP・お電話でご一報ください。

最新の情報や国政報告は…

たちばな慶一郎 検索

http://www.t-k1.net/